



2026年3月期 第3四半期決算短信【日本基準】(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社 ムサシ

上場取引所 東

コード番号 7521 U R L <https://www.musashinet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 貢市

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 山本 義明 T E L 03-3546-7710

配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無: 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	28,103	△0.5	2,487	△12.3	2,564	△39.3	1,288	△58.4
2025年3月期第3四半期	28,231	14.4	2,835	216.9	4,222	357.5	3,094	434.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,466百万円 (△58.8%) 2025年3月期第3四半期 3,555百万円 (362.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	189.14	—
2025年3月期第3四半期	454.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	50,059	35,036	70.0
2025年3月期	49,811	33,965	68.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 35,036百万円 2025年3月期 33,965百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 60.00
2026年3月期	—	28.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				48.00	76.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

配当予想の修正については、本日(2026年2月10日)公表いたしました「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 2026年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当18円00銭 特別配当30円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	40,266	7.7	4,072	21.4	4,149	△12.4	2,345	△31.7

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2026年2月10日）公表いたしました「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	7,950,000株	2025年3月期	7,950,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	1,135,741株	2025年3月期	1,135,648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	6,814,295株	2025年3月期 3Q	6,814,352株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や政府の経済対策等により緩やかな回復基調を見せる一方で、米国の通商政策による景気の下振れリスク、台湾有事リスクや日中関係の悪化、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化、円安による物価上昇の継続などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの各セグメントの概況は以下の通りであります。

(情報・印刷・産業システム機材)

情報・産業システム機材は、スキャナーなどの電子化機器や業務用ろ過フィルターの販売が増加したほか、LTOテープも堅調に推移しました。また、工業用検査機材も航空・宇宙関連を中心に点検業務需要を取り込み堅調に推移しました。

一方、文書のデジタル化事業は官公庁・自治体などの大型案件予算縮小により、受注が伸び悩みました。

印刷システム機材は、印刷材料の販売が若干低調に推移したほか、機器の販売も需要低迷の影響で落ち込みました。

(金融汎用・選挙システム機材)

金融汎用システム機材は、金融機関や流通汎用市場向けに貨幣処理機器やセキュリティ機器の販売が、概ね順調に推移しました。

選挙システム機材は、東京都議会議員選挙や参議院議員選挙向けに、投票用紙交付機や投票用紙読取分類機などの選挙機器の販売と投開票管理システムやサポート業務が伸長しました。

(紙・紙加工品)

紙・紙加工品は、医薬品や化粧品向け紙器用板紙などの販売は堅調に推移しましたが、印刷用紙や情報用紙の販売が若干低調に推移しました。

(不動産賃貸・リース事業等)

不動産賃貸業、リース事業等は堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高281億3百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益24億87百万円（前年同期比12.3%減）、経常利益25億64百万円（前年同期比39.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億88百万円（前年同期比58.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は347億12百万円となり、前連結会計年度末より1億30百万円減少しました。

減少の主な要因は、売上債権の減少（2億86百万円）、増加の主な要因は、流動資産の「その他」の増加（1億8百万円）であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産の残高は153億46百万円となり、前連結会計年度末より3億78百万円増加しました。

増加の主な要因は、ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定の増加（1億85百万円）及び株価の上昇に伴う投資有価証券の増加（2億82百万円）であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債の残高は118億29百万円となり、前連結会計年度末より9億90百万円減少しました。

減少の主な要因は、未払法人税等の減少（7億90百万円）、賞与引当金の減少（1億92百万円）及び流動負債の「その他」の減少（2億93百万円）、増加の主な要因は、仕入債務の増加（1億37百万円）及び資産除去債務の増加（1億48百万円）であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債の残高は31億92百万円となり、前連結会計年度末より1億67百万円増加しました。

増加の主な要因は、固定負債の「その他」の増加（1億26百万円）であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の残高は350億36百万円となり、前連結会計年度末より10億71百万円増加しました。

増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益（12億88百万円）及びその他有価証券評価差額金の増加（2億円）、減少の要因は、剰余金の配当（3億95百万円）及び退職給付に係る調整累計額の減少（22百万円）であります。

この結果、自己資本比率は70.0%（前連結会計年度末は68.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年10月28日に公表いたしました予想数値を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年2月10日）公表いたしました「業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,291	22,280
受取手形、売掛金及び契約資産	7,244	6,050
電子記録債権	1,789	2,697
商品及び製品	2,002	2,195
仕掛品	103	76
原材料及び貯蔵品	1,111	1,000
その他	316	424
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	34,843	34,712
固定資産		
有形固定資産	3,767	3,753
無形固定資産	204	390
投資その他の資産	10,995	11,202
固定資産合計	14,967	15,346
資産合計	49,811	50,059
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,496	3,903
電子記録債務	1,875	2,605
短期借入金	3,516	3,516
未払法人税等	1,111	320
賞与引当金	396	204
資産除去債務	—	148
その他	1,422	1,129
流動負債合計	12,819	11,829
固定負債		
退職給付に係る負債	211	222
役員退職慰労引当金	1,069	1,099
その他	1,744	1,870
固定負債合計	3,025	3,192
負債合計	15,845	15,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	30,434	31,327
自己株式	△1,854	△1,854
株主資本合計	31,793	32,686
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,703	1,904
退職給付に係る調整累計額	468	446
その他の包括利益累計額合計	2,172	2,350
純資産合計	33,965	35,036
負債純資産合計	49,811	50,059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	28,231	28,103
売上原価	19,946	20,414
売上総利益	8,285	7,688
販売費及び一般管理費	5,449	5,201
営業利益	2,835	2,487
営業外収益		
受取利息	19	51
受取配当金	65	89
持分法による投資利益	1,293	—
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	46	42
営業外収益合計	1,425	183
営業外費用		
支払利息	32	42
持分法による投資損失	—	61
投資事業組合運用損	5	2
その他	1	0
営業外費用合計	38	106
経常利益	4,222	2,564
特別利益		
投資有価証券売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産除却損	—	22
減損損失	—	204
特別損失合計	—	226
税金等調整前四半期純利益	4,222	2,341
法人税、住民税及び事業税	1,023	856
法人税等調整額	104	196
法人税等合計	1,127	1,052
四半期純利益	3,094	1,288
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,094	1,288

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,094	1,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	498	200
退職給付に係る調整額	△37	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	460	177
四半期包括利益	3,555	1,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,555	1,466

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサ ービス	12,724	7,734	6,759	—	27,218	—	27,218
一定の期間にわたり移転され る財又はサービス	571	217	—	—	788	—	788
顧客との契約から生じる収益	13,295	7,952	6,759	—	28,007	—	28,007
その他の収益	—	—	—	224	224	—	224
外部顧客への売上高	13,295	7,952	6,759	224	28,231	—	28,231
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14	—	0	231	246	△246	—
計	13,310	7,952	6,759	456	28,477	△246	28,231
セグメント利益	444	2,092	134	161	2,834	1	2,835

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っておりま
す。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報・印刷・ 産業システム 機材	金融汎用・選 挙システム機 材	紙・紙加工品	不動産賃貸・ リース事業等	合計		
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	12,407	8,269	6,396	—	27,073	—	27,073
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	564	239	—	—	803	—	803
顧客との契約から生じる収益	12,971	8,508	6,396	—	27,877	—	27,877
その他の収益	—	—	—	225	225	—	225
外部顧客への売上高	12,971	8,508	6,396	225	28,103	—	28,103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	0	—	264	285	△285	—
計	12,991	8,509	6,396	490	28,388	△285	28,103
セグメント利益又は損失 (△)	△41	2,277	85	164	2,485	1	2,487

(注) 1. セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行ってあります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「情報・印刷・産業システム機材」セグメントにおいて、204百万円の減損損失を計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	292百万円	300百万円
のれんの償却額	1	—